

令和2年7月22日（水）

## 「イトヨ生息地点の景観調査をおこないました」

5月30日（土）、大槌町内のイトヨ生息地点景観調査をおこないました。この活動は、イトヨ研究の第一人者である、岐阜協立大学の森誠一先生のご協力のもと実現しました。本活動には2年生男子1名が参加し、生息地点の景観の撮影やイトヨの捕獲をおこないました。

調査の結果、複数の生息地点でイトヨの存在を確認することができました。また、この日は成魚だけでなく稚魚も見つけることもでき、世代交代がしっかりとおこなわれていることも分かりました。

イトヨは湧水など水温が低くきれいな水環境でしか生息できない希少な魚で、湧き水が多く出る大槌町のシンボルにもなっています。今後もイトヨの形態や生息地点の水質調査を継続的におこない、イトヨの保全と研究に貢献したいと考えています。

